西東京市のスポーツ推進の現状

1. 調査の概要

(1)回収状況

調査対象	対象	回収数	回収率	配布回収の方法
①一般市民	2,000名	756件(郵送:559件、WEB:197件)	37.8%	郵送配布・郵送回収及び
②スポーツ施設登録団体	750 団体	340件(郵送:258件、WEB:82件)	45.3%	WEB回収
③児童生徒	約1,500名	小学生:460 件 中学生:484 件 高校生:556 件	-	学校を通じた配布・回収及び 郵送配布・郵送回収

2. 調査結果の概要【速報値】

(1) 一般市民

- ①健康状態、運動やスポーツの必要性について
- 【問1】自身の健康状態について、**健康と感じている**(「どちらかといえば健康である」「健康である」)と回答した人の割合は **85.7%**
- 【問3】普段、**運動やスポーツの必要性を感じる**(「感じる」「ある程度感じる」)と回答した人の割合は 94,2%
- ②運動やスポーツとの関わりについて
- 【問4】**小学校の頃**、体育などで身体を動かすのが**好き**(「とても好きだった」「まあまあ好きだった」)と回答した人の割合は **70.2%**
- 【問7】**今**あなたは運動やスポーツが**好き**だと思う(「とても好きだと思う」「まあまあ好きだと思う」)と回答した人の割合は **69.9%**
- 【問8】「現在、運動やスポーツを行っていない。また、これから先も、するつもりはない」という、いわゆるスポーツの無関心層は23.5%、 「現在、運動やスポーツを行っていない。しかし、6か月以内に始めようと思っている」という、いわゆるスポーツの**関心層**は 20.5%
- 【問9】なんらかのかたちでスポーツを観戦する人は89.6%

【問 10】スポーツを支える活動に関心がある人は 52.9%

③障害者スポーツとの関わりについて

- 【問 12】この 1 年間に障害者スポーツをなんらかの方法で見た人は 52.1%
- 【問 13】この1年間に障害者スポーツを行った人は1.9%

④この1年間で行った運動やスポーツについて

- ·スポーツ実施率は 52.4% (参考:前回調査時は 53.2%)
- 【問 17】**運動やスポーツをする目的は「健康維持・体力の向上のため」が 32.1%と最も多く**、次いで「肥満防止や生活習慣病予防のため」が 24.8%、「運動不足の解消のため」が 12.5%
- 【問 19】**利用したことがある市のスポーツ施設は「スポーツセンター」が最も多く 23.7%**、次いで「総合体育館」が 11.8% 、「南町スポーツ・文化交流センター「きらっと」が 9.3%
- 【問 23】新型コロナウイルス**感染症の影響を受ける前と後**で、運動やスポーツに**親しむ時間**は、「変化なし」が34.7%と最も多く、次いで「減少した」が25.5%、「やや減少した」が18.5%
- 【間 24】新型コロナウイルス感染症の影響をふまえた運動やスポーツの活動について満足していない(「あまり満足していない」「満足していない」)と回答した人の割合は 50.6%

⑤運動やスポーツに取り組むにあたって

【問 27】運動やスポーツを行わなかった理由は「行きたいと思うイベントや催しがなかったから」が 18.5%と最も多い

⑥総合型地域スポーツクラブについて

【問 28】「**総合型地域スポーツクラブ**」について「**知らない**」が **79.9%**と最も多い。「知っており、活動に参加したことがある」はあ 3.0%

【問 25】インターネットやテレビ等のメディアを活用した運動やスポーツについて、「行ったことはないし関心もない」が 30.9%と最も多い

⑦スポーツの指導について

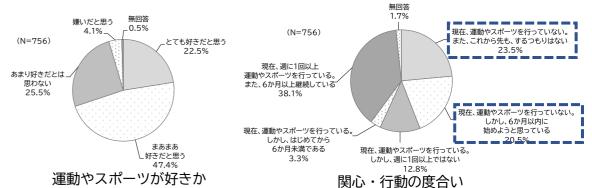
- 【問 30】どのようなスポーツ指導者が求められていると考えるかは、「スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心がわくような指導ができ **る人」が63.6%**と最も多く、次いで「健康・体力づくりのための運動やスポーツの指導ができる人」が53.3%、「社会の一員であるこ とを自覚し、模範となる態度・行動をとれるよう導くことができる人」が 31.1%
- 【問 31】 これからの子どもの運動地域活動に求めることは、「子どもの体力が向上する環境の充実」が 65.3%と最も多く、次いで「子どもの社 会性が向上する環境の充実」が 56.5%、「家庭負担の少ない活動」が 41.1%

⑧市の取組みについて

- 【問 34】西東京市で重点的に進めていくべきだと考えることは「**市のスポーツ施設・設備の整備**」が **53.0%**と最も多く、次いで「高齢者のス ポーツ活動の推進」が33.6%、「子どもや青少年のスポーツ活動の推進」が27.5%
- 【問 35】スポーツ活動の振興が地域に貢献すると考えることは「青少年の健全育成」が 52.6%と最も多く、次いで「高齢者の生きがいづく り」が 51.2%、「**地域の人々との交流の促進**」が **49.5%**

(2)調査対象の学校

■小学校 5校 ■中学校 4校 ■高等学校 2校 保谷第二小、碧山小、 柳沢中、田無第三中、 保谷高校、田無高校 田無小、栄小、 青嵐中、明保中 けやき小



(N=756)6.7% やや減少した 変化なし

気力や精神の (N=729)0.1% 2.2% 生きがいのため 肥満防止や生活習慣 技能や能力を伸ばすため 24.8% 楽しいから、面白いから 家族、友人・仲間との 健康維持・体力の向し のため 32.1% ストレスの解消や」 運動不足の解消のため

コロナ禍前後のスポーツの時間の変化

運動やスポーツをする目的

どのようなスポーツ指導者が求められていると考えるか

その他 3.3

無回答 9.0

社会の一員であることを自覚し、模範となる 態度・行動をとれるよう導くことができる人

(2)スポーツ施設登録団体

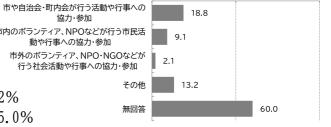
①団体の活動状況について

【問9】この1年間に障害者スポーツを行ったことがあるかは、「行っていない」が86.5%、「行った」が2.4%

【問11】通常のスポーツ活動以外で参加している活動は、「市や自治会・町内会が行う活動や行事への協力・参加」が18.8%、。「無回答」が60.0%

【問12】団体の**活動目的**のうち、特に重要なものは、「**メンバーの楽しみ**」が71.8%と最も多く、次いで「メンバーの健康増進」が60.3%、「メンバー同士の交流」が53.2%

【問12】団体の**行動自動**のプラ、特に重要なものは、「**メンハーの未りの**」が 11.0%と最も多く、次いと「メンハーの健康増進」が 00.5%、「メンハー同主の交流」が 33.2% 【問15】新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前と後で、団体の**活動時間**は、**「変化なし」が 36.8%と最も多く**、次いで「やや減少した」が 34.4%、「減少した」が 25.0%



50%

100%

(N=340) 0%

通常のスポーツ活動以外で参加している活動

②総合型地域スポーツクラブについて

【問28】「総合型地域スポーツクラブ」について、「知らない」が46.5%と最も多く、次いで「知っているが、活動に参加したことはない」が36.5%、「知っており、活動に参加したことがある」が15.6%

③団体間の連携などについて

【問32】市内で活動している**他の団体などとの連携や交流**についての考えは、**「連携・交流は特に必要ない」**が39.7%と最も多く、次いで「必要に応じて他の団体との連携・交流を行っている」が23.2%、「連携・交流を行いたいと考えているが、できていない」が22.6%

④市の取組みについて

【問35】西東京市で重点的に進めていくべきだと考えることは「市のスポーツ施設・設備の整備」が78.2%と最も多く、次いで「高齢者のスポーツ活動の推進」が37.9%、「スポーツイベントの開催」が18.5%

(3) 小学生

①健康状態、運動やスポーツの必要性について

【問1】健康(「健康である」「どちらかといえば健康である」)と回答した割合は93.9%

【問2】普段、運動やスポーツをしなければいけないと感じることがあるかは、「ある程度感じる」が 37.8%と最も多く、次いで「感じる」が 33.7%、「あまり感じない」が 16.7%

【問3】「総合型地域スポーツクラブ」について「**知らない**」が **72.4%**と最も多く、次いで「知っているが、活動に参加したことはない」が 15.4%、「**知っており、活動に参加したことがある**」が **12.0%**

②運動やスポーツとの関わりについて

【問4】**運動やスポーツが好き**(「とても好きだと思う」「まあまあ好きだと思う」)と回答した人の割合は **85.8%**

【問5】「現在、運動やスポーツを行っていない。また、これから 先も、するつもりはない」という、いわゆるスポーツの 無関心層は12.0%、「現在、運動やスポーツを行っていな い。しかし、6か月以内に始めようと思っている」とい う、いわゆるスポーツの関心層は7.4%

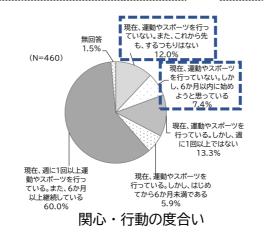
【問7】この1年間に障害者スポーツをなんらかの方法で見た人 は65.0%

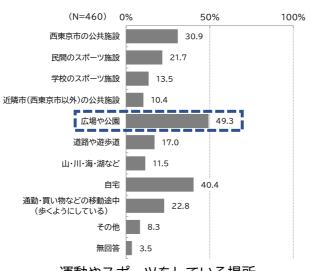
③この1年間で行った運動やスポーツについて

【問 12】学校の授業以外で、あなたが運動やスポーツをする目的は「**楽しいから、面白いから**」が **32.8%**と最も多く、次いで「健康維持・体力の向上のため」が 16.5%、「上手になるため」が 14.8%

【問 13】学校の授業以外で、運動やスポーツをしている場所 は、「広場や公園」が49.3%と最も多く、次いで「自 宅」が40.4%、「西東京市の公共施設」が30.9%

【問 15】学校の授業以外で主にどのように運動やスポーツをしているかは、「**地域のスポーツクラブ・チームで**」が **28.9%**と最も多く、次いで「友達と」が 22.2%、「ひとりで」が 12.4%





運動やスポーツをしている場所

(4)中学生、高校生

①健康状態、運動やスポーツの必要性について

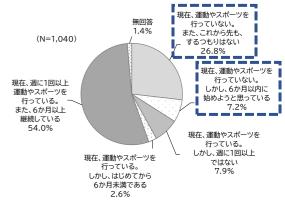
【問1】健康(「健康である」「どちらかといえば健康である」)と回答した割合は90.1%

②運動やスポーツとの関わりについて

【問4】小学校の頃、体育などで身体を動かすことが**好きだった** (「とても好きだった」「まあまあ好きだった」)と回答した 人の割合は **76.7%**

【問6】**今**、運動やスポーツが好きだと思うかは、**好き**(「とても好きだと思う」「まあまあ好きだと思う」と回答した人の割合は **75.9%**

【問7】「現在、運動やスポーツを行っていない。また、これから先も、するつもりはない」という、いわゆるスポーツの無関 心層は 26.8%、「現在、運動やスポーツを行っていない。しかし、6か月以内に始めようと思っている」という、いわゆるスポーツの関心層は 7.2%



関心・行動の度合い

【問 10】この 1 年間に障害者スポーツをなんらかの方法で見た人は 39.5%

③この1年間で行った運動やスポーツについて

【問 15】学校の授業以外で、あなたが運動やスポーツをする目的は「**楽しいから、面白いから**」が **21.9%**と最も多く、次いで「太りすぎや病気予防のため」が 19.9%、「健康維持・体力の向上のため」が 14.1%

【問 16】学校の授業以外で、運動やスポーツをしている場所は、「**自宅**」が **35.0%**と最も多く、次いで「**広場や公園**」が **29.5%**、「学校のスポーツ施設」が 26.8%

④総合型地域スポーツクラブについて

【問 21】「総合型地域スポーツクラブ」について「知らない」が81.3%と最も多く、次いで「「知っているが、活動に参加したことはない」が6.5%、「知っており、活動に参加したことがある」が3.5%

⑤スポーツの指導について

【問 22】求める指導者は、「スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人」が 70.5%と最も多く、次いで「厳しい指導をしない人」が 38.5%、「健康・体力づくりのための運動や スポーツの指導ができる人」が 34.2%

3.アンケート調査からみえてきたこと(素案)

(1) 市民の関心・行動の度合いに応じた施策の考え方の整理

- ・スポーツの無関心層は23.5%、関心層は20.5%
- ・運動やスポーツが好きな人は69.9%
- ・「健康維持・体力の向上のため」に運動やスポーツをする市民が 32.1%と 最も多い

今後検討していく事項(案)

- ・関心のある市民が運動やスポーツを実施する場や機会の充実
- ・運動やスポーツに関心のない市民への取組の考え方の整理

等

(2) 子どもの運動やスポーツに関する施策の考え方の整理

- ・小学生で運動やスポーツが「好き」が85.8%、中高生が75.9%
- ・小学生の無関心層は 12.0%、中高生の無関心層は 26.8%
- ・「スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人」を求める中高生が70.5%
- ・学校の授業以外で運動やスポーツをしている場所は、小学生では「広場や公園」が49.3%と最も多く、中高生は「自宅」が35.0%と最も多い
- ・市民がこれからの子どもの運動地域活動に求めることは「子どもの体力 が向上する環境の充実」が最も多く 65.3%

- ・年齢があがるにつれて「好き」の割合が減少、無関心層が増加している ことへの対応(いわゆる二極化への対応)
- ・指導者の育成・資質向上の取組
- ・学校以外の、地域で運動やスポーツをする場や機会の充実

等

(3) 障害者スポーツに関する施策の考え方の整理

- ・障害者スポーツをなんらかの方法で見た市民は52.1%、小学生は65.0%、 中高生は39.5%
- ・障害者スポーツを「行っていない」団体が86.5%

- ・障害者スポーツへの関心喚起
- ・障害の有無に関わらず、だれもがスポーツを楽しめる場や機会の充実

坯

(4) 支えるスポーツに関する施策の考え方の整理

- ・スポーツを支える活動に関心がある人は52.9%
- ・「総合型地域スポーツクラブ」について「知らない」市民が79.9%、小学 生で72.4%、中高生で81.3%
- ・支えるスポーツへの関心喚起
- ・地域におけるスポーツの場や機会に関する情報発信の強化

竺

(5) 関係者間の連携・協働に関する施策の考え方の整理

- ・団体では、「連携・交流は特に必要ない」が39.7%「連携・交流を行いたいと考えているが、できていない」が22.6%
- ・スポーツ活動の振興が「地域の人々との交流の促進」すると考える人は 49.5%
- ・スポーツを通した連携・協働、交流の意義についての普及啓発
- ・スポーツを通した地域づくりに関する取組を充実

等

4. 他調査等比較のポイント

(1)スポーツ実施率

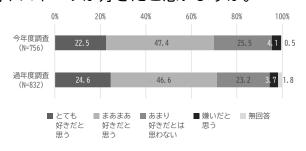
	自治体名	スポーツ実施率	調査時期	計画・調査名称
	西東京市	52.4%	2022	参考:前回調査時は53.2%
1	小平市	42.9%	2022	今年度策定中
2	武蔵野市	68.4%	2020	第二期武蔵野市スポーツ推進計画
3	小金井市	63.2%	2022	今年度策定中
4	東久留米市		2014	東久留米市健康増進計画わくわく健康プラン東くるめ(第2次)
5	練馬区	55.0%	2013	練馬区スポーツ推進ビジョン
6	近隣市平均	55.0%		
7				
8	国	56.4%	2021	令和3年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」
9	東京都	68.9%	2021	「都民のスポーツ活動に関する実態調査」(令和3年10月実施)

(2) 東京都調査との比較: 問8 あなたの、現在、そしてこれから先の、運動やスポーツの実施状況や考え方について、最もあてはまるものはどれですか?



(3) 過年度調査との比較

①問7 今あなたは運動やスポーツが好きだと思いますか。



②問 17 あなたが運動やスポーツをする目的はどれですか。最も大切なもののうち上位6件。

